慣用句 • の基本をマスタ

読み 書き・意味~ 4

問題

=次の慣用句の ひらがなで書きましょう。 部分の読みがなを に

(あいづち 相槌を打つ

かや

6

蚊帳の外

(たもと

袂を分かつ

らち

7 烙印を押す らくいん

3 埒が明かない

(たかね

8

高嶺の花

(いたち

(じだんだ

4 鼬の最後っ屁

9 地団駄を踏む

(5) 阿吽の呼吸

あうん

かんこどり

(10) 閑古鳥が鳴く

次の慣用句のカタカナ部分を $\overline{}$ に漢字で書きましょう。

ボケツを掘る

答え 墓穴

自分で自分の立場を悪くするようなことをすること。

ニシキを飾る

2

錦

2

機会を狙って、

準備を整えながら待つこと。

答え

成功して故郷に帰ること。 立派な姿で帰郷すること。

3

枚カむ

答え 噛

ある計画や事業などに、仲間として参加したり関わったりすること、

4 クチウラを合わせる

> 答え 口裏

前もって相談して、 話の内容を一致させておくこと。

(5) スイホウに帰す

ア錦を飾る

答え 水泡

それまでの努力や苦心が、

すべて無駄になってしまうこと

ウ 橋渡しをする

4 対立している二者の間に入って、 仲立ちをすること。

ア 墓穴を掘る

(5) こらえていたものが、

ア 堰を切ったように イ 水の泡になる ウ そりが合わな

問題 Ξ

次 の慣用句を使って、短い文を作りましょう。 【太刀打ちできない 相手が強すぎて、 全く対抗できないこと。

例 彼の才能には誰も太刀打ちできない

名前

26 問

問題

 \equiv

つけましょう。 次の慣用句の意味として正し いものを、 くつわかるかな? ア~ウから選び、○を

同 じ釜の飯を食う

アみんなで同じメニューを食べること。

大きな釜でご飯を炊くこと。

一緒に生活したり苦労を共にしたりして親しくなること。

2 お茶を濁す

お茶に何かを入れて濁らせること。

─ はっきり言わず、あいまいにしてごまかすこと。

お茶を飲んで休憩すること。

3 下駄を預ける

ア 下駄を修理に出すこと。

─ 物事の処理や決定を他人に任せること。

ウ 玄関に下駄を並べること。

4 恩に着せる

ア 感謝の気持ちを込めて服をプレゼントすること。 恩人に会いに立派な着物を着ていくこと。

ウ人にした親切を言い立てて感謝を強要すること。

(5) 猿知恵

☞ 浅はかで一時しのぎにしかならな イ 動物園で猿が芸をすること。 知恵。

ウ 猿がとても賢いこと。

次の意味に合う慣用句を、 アく ウから選び、 . ○ を つけましょう。

自分の失敗の後始末をすること。

 \bigcirc

ウ 手を広げる

・油を売る √ 尻拭いをする

ア 二の句が継げない

イ 手を打つ

の爪を研ぐ

成功して故郷に帰ること。

3

糠喜び

幕を引く → 橋渡しをする

一度にあふれ出す様子。